



令和4年11月1日

広島大学長表彰等の授与式について

情報提供

令和4年度の広島大学長表彰等の被表彰者を決定し、以下のとおり、ホームカミングデーのオープニングセレモニー内において、授与式を執り行います。

「広島大学長表彰」制度は、平成14年度に創設し、教育・研究や社会貢献などで特色ある顕著な業績を挙げ、広島大学の発展に貢献した本学教職員や団体および学外の個人や団体を表彰するものです。

また、「広島大学教育賞」制度は、平成28年度に創設し、本学における教育の実践において顕著な成果を挙げたと認められる教員を顕彰することにより、教員の意欲向上並びに教員の教育方法及び教育技術の向上を図り、もってより優れた教育の推進に資することを目的に表彰するものです。

記

日時：令和4年11月5日（土）11：00～

（広島大学ホームカミングデーのオープニングセレモニー内）

場所：広島大学東広島キャンパス サタケメモリアルホール

各表彰：（1）広島大学長表彰 【3人・1団体】

広島大学の発展に貢献した者を表彰

（2）広島大学長栄誉教育賞【1人】

広島大学の教育を広くアピールすることに貢献した者を表彰

（3）Phoenix Outstanding Researcher Award 【7人】

若手研究者のうち、令和3年に執筆した論文数の多かった大学教員、優れた研究業績を挙げ本学の研究力の向上に特に貢献した大学教員を表彰

（4）広島大学教育賞 【3人】

教育の実践において顕著な成果を挙げたと認められる者を表彰

※ 被表彰者の氏名は別紙のとおり。

《参考》広島大学長表彰について

広島大学トップページ>大学案内>受章・表彰>学長表彰

http://hiroshima-u.jp/about/awards/presidents_awards

広島大学トップページ>大学案内>受章・表彰>広島大学教育賞

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/awards/kyoikusho>

【お問い合わせ先】

広島大学長表彰他（1）～（3）

財務・総務室人事部 福利厚生グループ 濱口 祥世

TEL:082-424-6024 FAX:082-424-4612

E-mail : fukumu-fukumu@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学教育賞（4）

教育室教育部 教育支援グループ 伊藤 雄章

TEL : 082-424-4835 FAX : 082-424-6170

E-mail: kyoiku-kikaku@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）

令和4年度広島大学長表彰 被表彰者

【個人】(3名)

所属	職名	ふりがな 氏名	業績概要
大学院医系科学研究科	教授	たかの 高野 幹久	医系科学の研究科において、長く副研究科長を務め、医歯薬保健学研究科の設置に尽力し、基礎生命科学部門の初代部門長として研究関連情報の共有化を行い、霞地区の共同研究を推進するとともに、薬学部長として国際化を進めるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院先進理工系科学研究科	准教授	みうら 三浦 弘之	地震や土砂災害などの自然災害を対象として、リモートセンシングやAI技術といった最新の技術を防災分野に活用し、学術面のみならず社会全体の災害軽減につながる社会的貢献度の高い活動に尽力するなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院統合生命科学研究所	教授	わさき 和崎 淳	低リン耐性植物の根分泌物による土壤中難利用性リンの可給化に着目し、その仕組みの解明と農学的な利用に関する研究において、活発な研究活動を行い、植物研究の活性化・産学連携・学界・地域活動に大きく寄与するなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。

【団体】(1団体)

団体名：e-STARTプログラム担当若手教員メンバー

所属	職名	ふりがな 氏名	業績概要
IDEC国際連携機構	准教授	(代表)NIRAJ ふらかし PRAKASH JOSHI	コロナ禍で学生の海外派遣が中止を余儀なくされる中において、渡航を伴わないオンライン国際交流教育プログラム「e-STARTプログラム」を立ち上げ時から担当し、学生に国際交流の機会を提供するとともに、新しい国際交流モデルの構築・定着・発展に寄与するなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院人間社会科学研究所	准教授	じんの 張 慶在	
IDEC国際連携機構	准教授	わたなべ 渡 邊 園子	

令和4年度広島大学長栄誉教育賞 被表彰者(1名)

所属	職名	ふりがな 氏名	業績概要
大学院先進理工系科学研究科	准教授	たかはし 高橋 徹	本学の多様な「知」に誰でも触れることができる環境を構築することを目的とした、デジタルコンテンツの「知を鍛える-広大名講義100選-」の中で、2020年に公開した講義動画「宇宙創成の謎に挑む-素粒子物理学-」の再生回数が190万回を超えるなど、本学の教育を広くアピールすることに貢献されました。

令和4年度 Phoenix Outstanding Researcher Award 被表彰者(7名)

所属	職名	ふりがな 氏名	業績概要
大学院先進理工系科学研究科	教授	あかね 金指 正言	本学の若手研究者として研究活動に邁進し、多くの学術研究論文を執筆されるなど、優れた研究業績を挙げられ、本学の研究力の向上に顕著な貢献をされました。
大学院人間社会科学研究所	助教	かんばら 神原 利宗	
IDEC国際連携機構	教授	シャリフィ アユーブ	
大学院先進理工系科学研究科	助教	ながさわ 長澤 寛規	
大学院先進理工系科学研究科	助教	ひらお 平尾 岳大	
大学院医系科学研究科	講師	まえた 前田 慶明	
大学院先進理工系科学研究科	准教授	わかさぎ 若杉 勇太	

令和4年度 広島大学教育賞 被表彰者(3名)

所属	職名	ふりがな 氏名	業績概要
大学院統合生命科学研究所	教授	おおつか 大塚 攻	文部科学大臣の認定する教育関係共同利用拠点である本学統合生命科学研究所附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター(水産実験所)において、干潟に関するガイドブックの作成、VR動画を利用した新たなフィールド演習の施行などの工夫を行い、本学学生に対する教育のみならず、学外の大学生、中学生に体験学習の機会を提供して、本学の海洋フィールド科学教育を学外に広くアピールされました。
大学院人間社会科学研究所	教授	ひとくわだ 一織田 徹	工夫した教授法・学習法“アートを通じた、表現力育成のためのアクティブ・ラーニング”により、本学の中等教育美術科教員の養成等に貢献されました。また、広島大学病院新診療棟モニュメントの他、学内外へのパブリックアートの設置等、本学の教育力を学外に広くアピールされました。
大学院先進理工系科学研究科	助教	ふくはら 福原 幸一	我が国の今後の教育の方向性として文理融合教育の必要性が指摘されている中、2018年度より教養教育科目として「文理科学コラボレーション」を担当し、本学の文理融合教育の推進に貢献されました。また、学生からの人気も高く、受講者は200名を超え、「My Best Teacher」として学生からの推薦も得ています。

(五十音順に記載)